

条 例 見 直 し 調 書

		作成年度	平成 21 年度
条 例 名	神奈川県立金沢文庫条例		
条 例 番 号	昭和 42 年神奈川県条例第 5 号	法 規 集	第 14 編第 5 章第 2 節
所 管 部 局 室 課	教育委員会教育局生涯学習文化財課		
条 例 の 概 要	県民の知識及び教養の向上を図るための社会教育施設である神奈川県立金沢文庫の設置、管理等に関し必要な事項を定めている。		
検 討	視 点	検 討 内 容	備 考
	必要性 (現在でも 必要な 条例か。)	県立金沢文庫は、県民の知識及び教養の向上を図るための社会教育施設であり、現在においても設置する必要がある。この条例は、博物館法第 18 条及び地方自治法第 244 条の 2 第 1 項の規定に基づき、県立金沢文庫の設置、管理等に関し必要な事項を定めるものであり、必要な条例である。	
	有効性 (現行の内 容で課題 が解決で きるか。)	県立金沢文庫は、史跡金沢文庫に保管されていた古文書その他の文化財及び中世における歴史、芸術等の資料の収集、保管、展示等を行い、また、調査研究、情報提供等を行うなど、県民の知識及び教養の向上を図る場として利用されており、有効に機能している。 なお、観覧料については、平成 21 年 3 月に改正を行っている。	入館者数 (人) 平成 20 年度 52,050 平成 19 年度 71,480 平成 18 年度 48,502
	効率性 (現行の内 容で効率 的といえ るか。)	県立金沢文庫は、長期的な方針に基づいて貴重な歴史資料等を収集、保管するという施設の高い専門性を維持するため、直営で運営しているが、可能な部分は委託を行うなど、組織、職員数等については常に見直しを行っており、効率的な運営が行われている。	
	基本方針適合性 (県政の基 本的な方 針に適合 している か。)	県立金沢文庫は、県民の豊かな学びと生涯学習環境の充実のため、県の総合計画である「神奈川県力構想」、教育の総合的な指針である「かながわ教育ビジョン」に基づいて運営されている。	
	適法性 (憲法、法令 に抵触し ないか。)	博物館法上の博物館及び地方自治法上の公の施設として必要な事項を定めている条例であり、憲法、法令に抵触しない内容である。	
	その他		
	見 直 し 結 果	改正・廃止の必要はない。 改正・廃止を検討する。	理 由 現行条例の運用上の課題は見受けられず、現時点では改正・廃止の必要はない。
次回見直し予定	平成 26 年度	見直し規定の有無	有 (無)